

国語の学習を始めよう！

☆言葉のまとまりを意識しながら、正しくはっきりと音読できるようにしよう。
意味が分からない言葉は、ふせんをつけて、辞書で調べよう。新しく知った言葉やいいなと思った表現は、文を書くときや話すときに積極的に使ってみよう！そうやって、自分の言葉をどんどん増やそう！

<音読する場所>

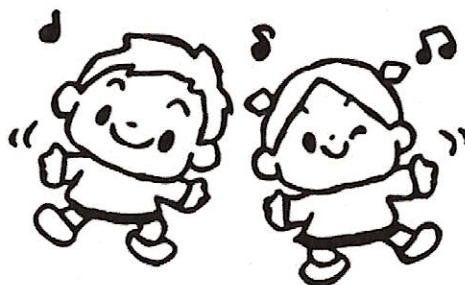
①「なまえつけてよ」P.18～P.27

「登場人物はどんな人だろう？どんな性格かな。」「登場人物はどんなことを思っていたのだろう。」行動や会話に着目しながら、想像して読もう。自分とくらべてみるのもいいね。

②「春の空」P.36～P.37

声に出して、古文の言葉の響きやリズムに親しもう。聞きなれない昔の言葉は、どういう意味なのか調べてみよう。

☆出てきた漢字は書けるようにしておこう。教科書 P.285～に、書き順が書いてあります。なぞり書きをしたり、その漢字を使う言葉を集めたいしてみよう。



算数～4年生までの学習をふく習しよう～

☆算数4年下の P.106～110の「4年のふくしゅう」の問題に取り組みましょう。ノートに練習問題を解くときは、後から見て「どこの」「どんな問題か」が分かるように書こう。自分がまちがいやすい問題には、しるしを付けておくといいね！まちがえた問題はくり返し解いて、できるようにしよう。

<算数ノートの使い方：練習問題のまき>

その1 ノートの左側を1マス開けて、たて線を引く。

(ページや問題番号を書く。)

その2 文字は1マス1文字。

その3 数字は1マス1～3文字くらい。

(筆算や分数が見やすいようにする。)

その4 途中の式や解き方のこつを書きこむ。

☆まちがえは消さない！正しい答えを赤で書こう！

何をどうまちがえてしまったか、分かっておくことも勉強！！

～それでは、算数ノートの使い方の例を参考にして、

実際に問題を解いてみましょう！！～



社会～日本の国土について調べてみよう～

☆教科書や地図帳などの資料を見ながら、プリントを完成させよう。気になることやもっと知りたいことを見つけたら、ノートにメモしておくといいね。

☆教科書 p.6～26「日本の国土とわたしたちの暮らし」を参考に組み立ててみましょう。

①世界の主な大陸と海洋

大陸の名前を調べよう。また、その大陸にはどんな国があるかな？その国は、どんな持ちょうや文化があるのかな。教科書で見てください。

②日本の国土を調べよう

日本は世界のなかのどこにあるのだろう。日本の国土の周りにはどんな国があるのだろう。また、本土の周りにはたくさんの島があるよ。聞いたことのある島は、いくつあるかな。

